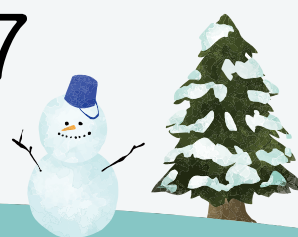


たどっ 社協 だより

 多度津町の福祉情報をお届けします

2021年12月24日発行

No.77



イメージキャラクター
たどっちゃん



「赤い羽根募金箱をつくろう」コンクール
4名の児童が表彰されました!

「赤い羽根募金箱をつくろう」コンクールに町内小学生48名が応募してくれました。
アイデアいっぱいのステキな赤い羽根募金箱をたくさんありがとうございました。

赤い羽根共同募金
街頭募金にご協力ありがとうございました!

10月1日の夕方、ザ・ビッグ多度津店にて、街頭募金活動を実施し、皆さまからあたたかい募金をいただきました。
「自分の町を良くするしくみ」として、多度津町の地域福祉に有効に活用させていただきます。皆さまのご協力、ありがとうございました。

\フォローしてね♡ /



フェイス
ブック



インスタ
グラム



第52回多度津町社会福祉大会

11月19日第52回多度津町社会福祉大会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年の式典・講演会を開催することはできませんでしたが、長年にわたり多度津町の福祉の増進に貢献された方々、社会福祉事業推進のためご寄附下さった方、「赤い羽根募金箱をつくろう」コンクールの受賞者に表彰状、感謝状が贈られました。



多度津町社会福祉協議会会長表彰(個人)

	表彰区分	功績の概要
社会福祉	國方 ハルヨ	多度津地区婦人会において社会福祉に貢献
	三宅 豊子	多度津地区社会福祉協議会において社会福祉に貢献
	西山 準一	四箇地区社会福祉協議会において社会福祉に貢献
	河野 友紀子	白方地区社会福祉協議会において社会福祉に貢献
	西山 洋子	多度津商工会議所女性会において社会福祉に貢献
	林倉 明美	多度津町民生委員・児童委員として社会福祉に貢献
	高島 洋子	多度津町食生活改善推進協議会において社会福祉に貢献
	高島 和秋	豊原地区遺族会役員として社会福祉に貢献
	村上 幸男	多度津町福祉保健推進員として社会福祉に貢献
	村田 三枝子	JA香川県多度津地域女性部、あゆみの会会員として社会福祉に貢献
	山本 やよい	生活研究グループ連絡協議会役員として社会福祉に貢献
老人福祉	門脇 小百合	多度津デイサービスセンターの看護兼介護職として老人福祉に貢献
	河野 晴美	第一福寿会において老人福祉に貢献
障害福祉	石川 雅健	社会福祉法人多度津さくら会において障害福祉に貢献
母子福祉	吉田 早苗	多度津町母子愛育会役員として母子福祉に貢献
児童福祉	皆見 美貴	愛光保育園保育士として児童福祉に貢献

多度津町社会福祉協議会会長表彰(団体)

老人福祉	すいせんの会	特別養護老人ホームにおいて、洗濯物たたみ・衣服の縫い等の活動を行い、老人福祉に貢献
------	--------	---

感謝状

金子 正純

多度津町「赤い羽根募金箱をつくろう」コンクール

多度津町 町長賞	西尾 咲輝
多度津町共同募金委員会 会長賞	守谷 伊織
多度津町教育委員会 教育長賞	山下 桃花
多度津町小中学校校長会 会長賞	谷本 彩芽

(順不同・敬称略)



多度津

昨年度より多度津地区では、地域全体で互いを思い合える優しいつながりづくりをモットーに地区担当者で話し合いをしています。

取り組みの一つが、地域を知ることとして清掃活動やサロン等への参加です。顔を覚えてもらえるようになり「よう来てくれたなあ。」と声をかけてもらい嬉しく思っています。

子どもたちへの福祉教育、地域を知ることなどに引き続き取り組んでいきますので、サロンや行事等へのご案内をお待ちしています。



豊原

9月から「花さくあいさつ運動」にご協力をいただいている方と一緒にあいさつ運動を行っています。

地域の方や子ども達の笑顔と気持ちのいいあいさつに、毎回元気をいただいています。

これからも、豊原地区全体に活動を広めていながら、子ども達と地域と社協がつながっていきよう頑張っていきます。



募集中

「花さくあいさつ運動」にご協力いただける方を募集しています。一緒にあいさつの花を咲かせましょう!

四箇

地区社協の役員さんと話し合いをしました

四箇地区では、自治会で定期的に班長会等を開催し、地域の課題やその解決に向けて話し合う場を設ける事を目標としています。

四箇地区の2地区自治会で困りごとアンケートを実施し、アンケート結果を基に話し合いを行いました。もともと顔の見える関係のできている自治会なので、困りごとを訴えていることをふまえ見守り活動を続けているとの事でした。

令和4年度は、地区社協の協力のもと、四箇地区全自治会のアンケートの実施に向けて計画をしており、それに向けてアンケートの内容等や実施方法について話し合いをしました。1回の話し合いで結論を出すのは難しいので、今後、定期的に話し合いを設けていく予定です。

コロナ禍でなかなか話し合いの場を持つことが難しい状況が続きましたが、四箇地区の皆さんの『自分たちの町を良くしたい』という思いのもと有意義な話し合いをすることができました。



白方

10月11日、今年も白方地区清掃ボランティア活動に参加させていただきました。参加住民の方たちと会話をしながら、町内や海岸寺を清掃しました。昨年よりも海岸のゴミは少なく、美しい海岸寺の景色を守っていこうとする地域の努力の賜物だと感じました。キレイになった海岸から見る景色は最高でした! 今後も住民の皆さんと交流できる機会を大切にしていきたいと思います。



包括だより

～認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために～

認知症で困ったら…認知症初期集中支援チームがサポートします!



認知症または疑いのある方で、医療や介護サービスにつながらず、対応に困っている方を対象に、ご本人やご家族をサポートする専門職（専門医・医療職・福祉職）のチームです。

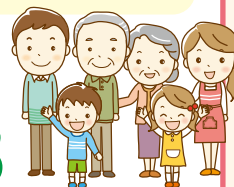


認知症のサインの例です。☑がつくようでしたら、ご相談ください。

- | | |
|--|--|
| ☐ 約束の日時や場所を間違えるようになった | ☐ 慣れた道でも迷うことがある |
| ☐ 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった | ☐ 財布・通帳などが盗まれたと人を疑う |
| ☐ 1人になると怖がったり寂しがったりする | ☐ 身だしなみを構わなくなった |

早期発見・早期診断・早期対応することで、認知症の進行を遅らせることができます。

まずはお気軽にご相談ください。



*多度津町地域包括支援センター

☎33-1138

きてGO やってGO たどつおんど チョイキタ体操

行って
きました! 『なかぶし民舞』

サクラートたどつで楽しく民舞をしている皆さんの集まりの場に11月8日から3回、チョイキタ体操の出前講座へ行ってきました。

ストレッチ・口腔体操・なじみのある「たどつおんど」に合わせてチョイキタ体操で元気アップ! 和気あいあいと楽しく体操ができました。



募集

包括職員が3回まで出向き、それ以降は各会場で定期的に体操を取り組んで頂きます。

興味のある方、詳しく聞きたい方は包括までご連絡ください。

認知症サポーター養成講座

8月26日、四箇小学校の体育館において、教職員の皆さまに認知症サポーター養成講座を開催しました。

「認知症の人が安心して過ごせる社会になるように、全体の認知が大切だと思いました」などたくさんの声が聴かれました。



輝楽めき人生講座で新しい介護予防サポーターがふえました

介護予防サポーターに必要な介護予防の知識、認知症などについて学びました。

地域で暮らす高齢者のためにできることを考えるきっかけになればと思います。

ご興味のある方は、令和4年度の受講をお待ちしております。

11月に6回コースで開催



《感想》

- 健康寿命を延ばすことや自分も楽しみ、周りも喜ぶコミュニケーション法や関わりなどを学べました。
- 講座に参加することに緊張していましたが、共に学ぶ仲間ができたことで気持ちもほぐれ、地域の活動にも興味がわいてきました。良い講座に参加できたことに感謝いたします。

認知症に関するアンケート調査結果について（ご報告）

多度津町高齢者保険課
多度津町社会福祉協議会
多度津町地域包括支援センター

本年7月に実施しました表記のアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。おかげさまで、511名の方からご回答をいただき、有益な調査結果を得ることができました。その結果の一部を抜粋してご報告させていただきます。

1（設問6）あなたの認知症の人へのイメージについて、最も近いものに✓をつけてください。

※最も近いものの選択でしたが、複数回答が多数あったため複数回答を可とし、
その上で多かった回答上位2つは以下の通りです

■ 認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける

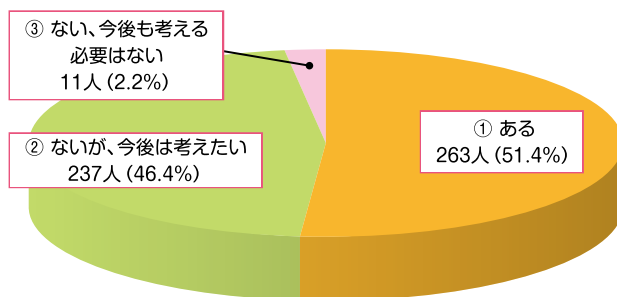
246人

■ 認知症になると、身の回りの事ができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる

207人

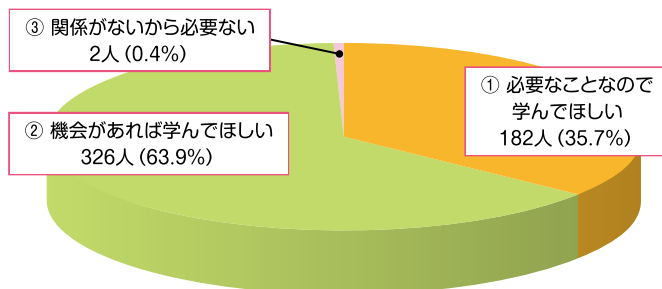
2（設問7）認知症について、自分や家族の問題として考えた事がありますか？

「① ある」と「② ないが、今後は考えたい」を合わせると、約98%の人が認知症を自分や家族の問題としてとらえていることがうかがえます。



3（設問11）子どもに、認知症の事を学ばせたいと思いますか？

「機会があれば」を含め、「学んでほしい」をほとんどの人が選択しています。（未選択1人）



4（設問13）相談先（機関）を知っていますか？（複数回答可）

「知っている」を選択した254人の方から具体的な相談先としてご回答いただいたものの内訳です。「かかりつけ医」を選択した人が最も多く、次いで「地域包括支援センター」、「町高齢者保険課」の順でした。

1	かかりつけ医	148人 (58.3%)
2	認知症疾患医療センター	40人 (15.7%)
3	近隣の精神科などの医療機関	56人 (22.0%)
4	町役場高齢者保険課	64人 (25.2%)
5	地域包括支援センター	81人 (31.9%)
6	若年性認知症支援相談窓口	14人 (5.5%)
7	社会福祉協議会	31人 (12.2%)
8	居宅介護支援事業所	21人 (8.3%)
9	その他	2人 (0.8%)

そのほか、調査結果からは「おもいやりSOSネットワーク」等の事業の認知度はまだまだ低いことを確認しました。これらの事業について、さらに周知啓発を進めるとともに、認知症に関する知識の普及や教育についても新たな事業に取り組んでまいりたいと考えています。
今後とも、ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

決めて安心かかりつけ医

子どもから高齢者まで、日ごろの健康管理を行ってくれる医師です。「かかりつけ医」についての動画を作成しましたので、ご覧ください。



「移動サービス チョイ来た」 お試しサービス開始



ついに「移動サービス チョイ来た」の試験運行が始まりました! 新聞記事やテレビのニュースで放送されたものを見られた方も居られると思います。今回は、お問い合わせが多かった内容も合わせてお伝えします。

出発式の様子



初日の予約は3名。出発式にはこのサービスの代表者から運転ボランティアへ交通安全のお守りを渡される場面もあり、ほっこりとしたものになりました。住民による住民のためのサービス。すべてが初めての事で、最初の運転ボランティアさんは緊張された様子でしたが、皆さんに見送られながら颯爽と出発されました。



利用された 方の感想



- ・ 便利で利用しやすい。利用料も助かる
- ・ ありがたい
- ・ 運転手が親切でとても良かった
- ・ ありがたいが、自宅を出発して2か所ぐらい目的地を回ってから自宅に送ってほしい
(1回2乗車までだと、2つの目的地がある場合は帰りはタクシーになる)
- ・ 利用料安すぎないか (やっていけるのか心配)
- ・ 便利だが、利用回数の制限はどうにかならないか
- ・ 予約をしたくても中々電話がつかない



役員会での話し合いの様子

役員会では、サービスの課題についてサービス代表者、運行管理責任者、運転責任者、受付責任者、運転ボランティア代表、受付ボランティア代表の6名が集まって話し合いを重ねています。利用者さんにとって良いサービスはもちろんですが、ボランティアスタッフへの負担が大きすぎてもこのサービスは続きません。利用者・スタッフの相互の気遣いが、サービス継続へのカギの一つになると感じています。

12/14に開催された2回目の「運転ボランティア養成講座」を受講し、希望されたボランティアスタッフが新しく加わって、本格運行となるのは来年4月の予定です。



「移動サービス チョイ来た」の内容

- **利用登録** ⇒ R3.7月に登録募集のチラシを全戸配布し、8～9月の2か月間で56名の登録となりました。
現在は登録を中止しておりますが、再開時にはチラシにてお知らせ予定です。
- **対象者** ⇒ 町内在住で車の運転ができず、町内の移動に困っている方。
ただし、車への乗降が一人で可能な方(1回目の募集では65歳以上の方)
- **利用日と時間** ⇒ 週2回(火曜日/金曜日)、9時～16時半、1日4人(予約制)、1人90分以内、1回2乗車まで、月2回まで。
- **利用範囲** ⇒ 町内の医療機関、金融機関、行政機関、駅、港、公民館等集いの場。
日常生活に必要な買物のできる商業店舗(飲食店を除く)



四箇校区放課後児童クラブ

みんなが楽しみにしていた夏休み、学校が工事中で運動場が使えず、外で遊ぶことができませんでした。その代わりに、四つ葉クラブの上級生と一緒にグループ遊びや動くおもちゃ作りをすることができ、普段以上の笑顔で楽しそうにしていました。この夏休みは本当に、にぎやかで楽しい夏休みとなりました。



元気★
キッズ

＼ ご協力をありがとうございます! ／

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金にご協力いただき、ありがとうございます。11月末日現在、4,462,866円の募金をいただきました。

ただ今「劇場版 呪術廻戦0」とコラボレーションし、500円以上の募金でクリアファイル（数量限定）を差し上げています。

町社会福祉協議会事務局にて、まだまだ募金を受付中です。



＼ ご協力をお願いします! ／

歳末たすけあい募金

本年も12月1日から赤い羽根共同募金の一環として「歳末たすけあい募金運動」がはじまっています。

多度津町では、お寄せいただきました募金を町内の福祉施設や福祉団体への助成や、ひとり親世帯へのランドセル購入助成等に活用させていただきます。

町民の皆様のご協力をお願いします。



フードバンクにご協力 ありがとうございます

消費・賞味期限一か月以上あるもので
おうちに眠っている食品はありませんか？

- ☐ 穀類（お米、麺類等） ☐ 保存食品（缶詰、瓶詰等）
☐ インスタント食品、レトルト食品等

※パッケージが壊れていても中身が出ていないもの、未開封のものなら可。
随時、社会福祉協議会の事務局にて受付しております。

皆さまからご寄付頂いた食品は、
緊急的に食べるものに困っているかたにお渡ししています。
住民の方から、お米や乾麺、お菓子など、たくさんご協力いただいております。
ありがとうございます。



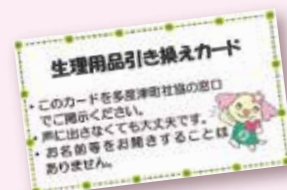
必要な
方に

生理用品を お渡ししています

場所 多度津町社会福祉協議会事務局
(健康センター2階 湯楽里内)

日時 平日（月曜日～金曜日）
8:30～17:15

方法 窓口に設置しておりますカードを
ご提示いただくか、お声かけください。



学校用品 随時貸出中!



卒業後概ね5年以内の学校用品のご寄附を頂き、多度津町社会福祉協議会会員の方で、多度津町内にお住まいの町内の学校等に通っているお子様に無料でお貸ししています。

11月24日～26日 多くの方にご利用してもらうために貸出イベントを開催しました。利用された方から「とても助かりました。」「大切に使います。」と声が寄せられました。

皆さまからの、学校用品の
ご寄附をお待ちしております!
子ども達のうれしい成長を
一緒に応援しましょう!



《貸出・受付》多度津町社会福祉協議会 平日 8:30～17:00 ☎(0877)32-8501

社協会員加入のお願い

～人の輪で つなぎ 育み 支え合う～



社協会員制とは、多度津町社会福祉協議会が行う活動や事業に対してご賛同を得て、そのお気持ちを「会費」という形でご協力いただいている制度です。
多度津町の福祉のために協力したい!そのお気持ちを「社協会員」としてご協力お願いします。

個人会員 1口500円
団体会員 1口1,000円
賛助会員 1口3,000円以上

加入くださった方に
「たどっちゃんグッズ」を
プレゼントしています。

職員募集

一緒に働きませんか!



登録ヘルパー募集中!

どんな仕事なの?
職場って
どんな雰囲気?
やりがいって?

利用者さんが安心して生活できるよう、ケアをさせていただきます。それと同時に強くやりがいを感じます。

ヘルパーの仕事は初めてで緊張しましたが、職場の明るさとスタッフのやさしさのおかげで楽しく働いています。

ヘルパーの仕事は、毎日がとても充実しています。「ありがとう」という利用者さんの言葉に、いつも嬉しい気持ちでいっぱいになります。



業務内容 訪問介護・訪問入浴等(在宅利用者の介護全般)

賃金(時給) 在職1年以上…身体介護 **1,700円** 生活援助 **1,050円**
在職1年未満…身体介護 **1,530円** 生活援助 **950円**

資格 看護師、介護福祉士、ホームヘルパー2級もしくは介護職員初任者研修過程修了者、要普通自動車運転免許

手当 資格手当
(看護師・介護福祉士1,000円/月)
処遇改善手当
(平日200円/訪問回数、土、日、祝日等400円/訪問回数)
介護職員年末慰労金など

【お問い合わせ先】

多度津町社会福祉協議会 介護課 ☎32-8501

ヘルパーおすすめ介護食

和風編

メニュー 鶏ひき肉のやわらか松風焼

【材料 (2人分)】

鶏ひき肉(もも肉) 120g
里芋 …………… 40g
又は木綿豆腐 …… 50g
酒 …………… 5g
パン粉 …………… 10g
しょうゆ …………… 5g
みそ …………… 5g
ショウガ …………… 3g
すりごま …………… 少々
青のり …………… 少々



作り方

- ①里芋は柔らかくなるまで茹でる。ショウガはすりおろす。
- ②容器に材料を入れ、ハンディタイプのミキサーでなめらかにする。
- ③2の生地を取り出して大きな陶器の皿かシリコン加熱容器に入れ、2～3cmの厚さにする。ふんわりとラップ又は蓋をして電子レンジ(500w)で約6～7分加熱する。そのまま5分程度おき、余熱で火を通す。(ホイルに包みグリルで焼いても良い)
- ④形よく切り分け、上にすりごま、青のりをまぶして出来上がり。

☆ポイント・コツ

しっとり滑らかにするには里芋を入れたり、豆腐を入れたりすること、生地全体をミキサー等にかけることです。ミキサー等がない場合は粒がなくなるまでよくこねることで滑かになります。

「広報 社協だより」No.76号に掲載しました次の記事におきまして、氏名の誤りがありました。

■8ページ「善意の寄附」の寄附者ご氏名 (正)藪内 敏博 氏 (誤)藪内 俊博 氏
ご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。